2023年3月期　第3四半期

決算補足説明資料

2023年 02月 10日

三櫻工業株式会社

（証券コード：6584 東証プライム）

Copyright © 2023 Sanoh Industrial Co., Ltd.

本日の内容

- **2023年3月期 第3四半期 連結損益状況**
- **2023年3月期 第3四半期 セグメント別実績**
- **2023年3月期 第3四半期 営業外及び特別損益等**
- **2023年3月期 第3四半期 営業利益分析**
- **2023年3月期 第3四半期 連結財務状況：対前期末**
- **2023年3月期 第3四半期 連結キャッシュ・フローの状況**
- **2023年3月期 通期業績予想の修正**

Copyright © 2023 Sanoh Industrial Co., Ltd.

2023年3月期 第3四半期 連結損益状況

	2022年3月期 第3四半期 実績		2023年3月期 第3四半期 実績				2023年3月期通期予想（5/13 公表）	
					対前年同期			
	金額（百万円）	売上高比（%）	金額（百万円）	売上高比（%）	増減額（百万円）	増減率（%）	金額（百万円）	進捗率（%）
売上高	85,449	100.0	100,835	100.0	+15,385	+ 18.0	128,000	78.8
営業利益	2,915	+ 3.4	▲278	▲ 0.3	▲3,194	–	2,500	–
経常利益	3,162	+ 3.7	329	+ 0.3	▲2,833	▲ 89.6	2,400	13.7
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,314	+ 2.7	▲2,127	▲ 2.1	▲4,441	–	1,000	–

2023年3月期 第3四半期 業績概要（対前年同期比）

➢売上高: 半導体不足や上海ロックダウンによる減収影響があるも、アジア・北南米・日本を中心に実質増収となり、また円安による為替換算影響も後押しし増収。

➢営業利益: 材料費、物流コスト及び人件費高騰に対し価格転嫁が遅れたことに加えて北米における生産混乱による営業損失。

➢経常利益: 減益となるも円安に伴う為替差益が営業損失を補い、329百万円の経常利益。

➢純利益: 営業損失に加え、損害賠償損失引当金繰入額及び製品保証引当金繰入額等を計上したことによる純損失。

為替レート

損益換算レート（単位：円）	2022年3月期 第3四半期 平均レート	2023年3月期 第3四半期 平均レート	変動率
ドル	108.5	128.1	+18%
ユーロ	129.8	136.0	+5%
メキシコペソ	5.4	6.3	+17%
人民元	16.8	19.4	+15%
インドルピー	1.5	1.7	+14%
タイバーツ	3.5	3.7	+7%
ロシアルーブル	1.5	1.9	+30%
ブラジルレアル	20.4	25.0	+23%

Copyright © 2023 Sanoh Industrial Co., Ltd.

2023年3月期 第3四半期 セグメント別実績

	売上高			営業利益		
	2022年3月期 第3四半期	2023年3月期 第3四半期	対前年同期 増減	2022年3月期 第3四半期	2023年3月期 第3四半期	対前年同期 増減
	実績（百万円）	実績（百万円）	実績（百万円）	実績（百万円）	実績（百万円）	実績（百万円）
日本	31,585	33,592	+2,006	1,189	713	▲476
北南米	23,489	30,426	+6,937	▲747	▲3,368	▲2,621
欧州	16,014	17,496	+1,482	242	▲59	▲301
中国	14,579	15,562	+983	1,089	865	▲224
アジア	14,226	19,030	+4,805	1,395	1,497	+102
連結調整	▲14,443	▲15,271	▲828	▲252	75	+327
合計	85,449	100,835	+15,385	2,915	▲278	▲3,194

2023年3月期 第3四半期の地域別業績のトピックス （対前年同期比）

- 日本【増収・減益】
  半導体不足の解消が徐々に進み、さらに為替が有利に動き海外売上も伸びたことで増収。利益面は材料や光熱費等の高騰に対する価格転嫁が遅れ、経済活動の再開により前年同期から固定費を増加させたことにより減益。
- 北南米【増収・営業赤字】
  北米における半導体不足に伴う減産からは回復傾向かつ円安による為替換算影響で増収。利益面は輸送費の高騰、材料費を含むインフレ、人手不足を背景とする人件費の上昇など急激なコスト上昇に対する価格転嫁の遅延に加え、生産混乱による費用増などにより前期下期からの営業赤字が拡大。
- 欧州【増収・営業赤字】
  半導体供給不足、ロシア・ウクライナ問題によるサプライチェーンの混乱を受けるも円安による為替換算影響により増収。 利益面は樹脂材料費の高騰、インフレ及び人材確保難を背景とする人件費の上昇、光熱費等の高騰により固定費が増加し、営業損失。
- 中国【増収・減益】
  ゼロコロナ政策に伴う上海ロックダウンにより4、5月に大幅生産減となったが、その後挽回生産が継続し、また円安による為替換算影響もあり増収。利益面は4、5月における生産量急減に伴う減産影響が大きく、減益。
- アジア【増収・増益】
  新型コロナウイルス感染症に対する制限緩和を受けての生産挽回による増産及び円安による為替換算影響により増収。営業利益は、増収の一方で材料高騰や品質問題対応に伴うコスト増となるも増収効果により増益。

Copyright © 2023 Sanoh Industrial Co., Ltd.

2023年3月期 第3四半期 営業外及び特別損益等

（増減額の符号は対利益符号）

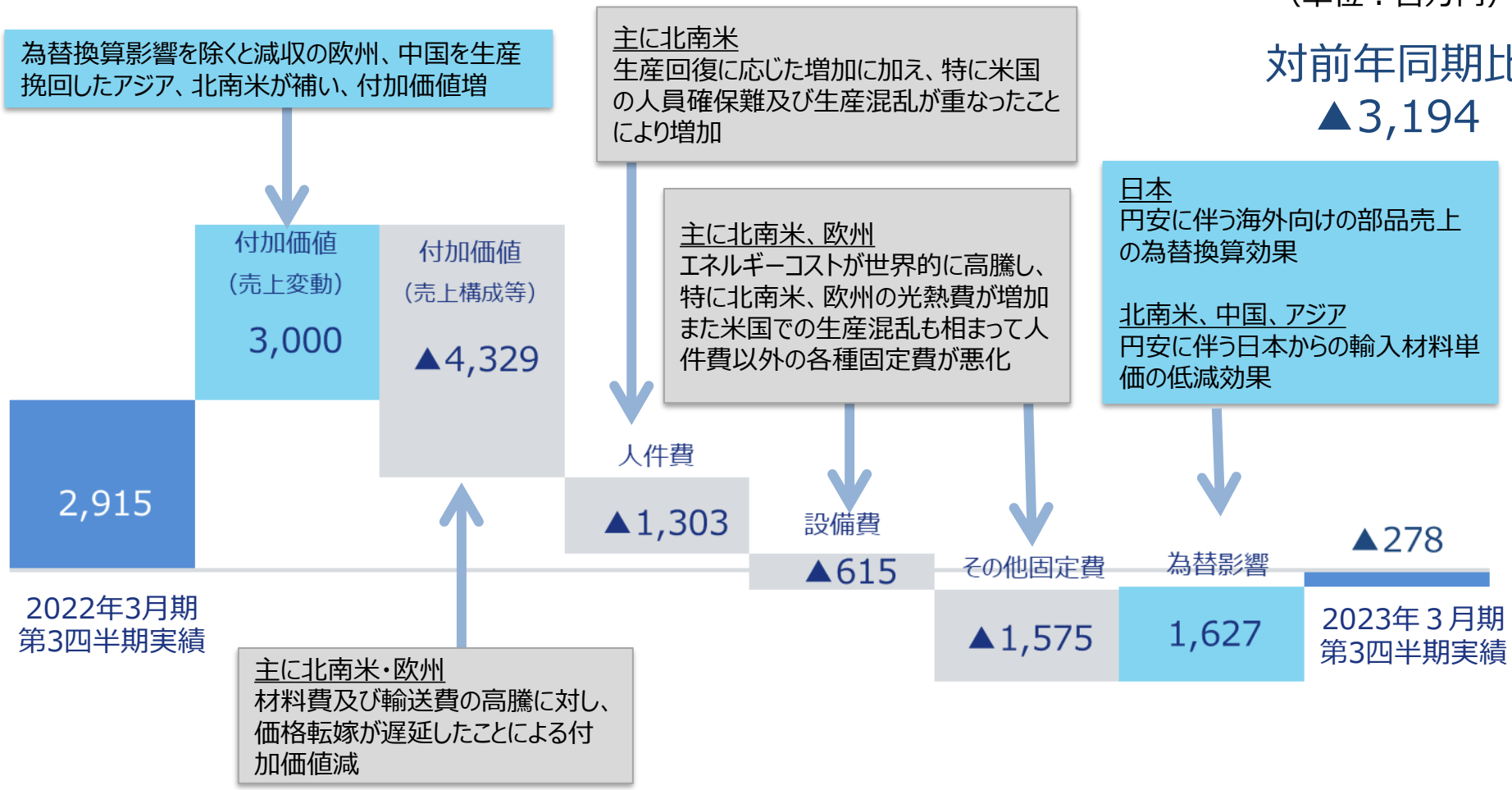
連　結		2022年3月期 第3四半期　実績	2023年3月期　第3四半期　実績			主な増減要因 (金額は百万円)
		金額 (百万円)	金額 (百万円)	対前年同期 増減額 (百万円)	対前年同期 増減率 (%)	
営業利益		2,915	▲278	▲ 3,194	–	
営業外損益	営業外収益	611	1,263	+ 652		為替差益の増加 ＋571
	営業外費用	364	656	▲ 292		支払手数料▲254
経常利益		3,162	329	▲ 2,833	▲ 89.6	
特別利益		794	635	▲ 159		
特別損失		58	824	▲ 766		製品保証引当金繰入額▲471 (前期 発生なし、当期 ▲471) 損害賠償損失引当金繰入額▲292 (前期 発生なし、当期 ▲292)
税引前四半期純利益		3,898	140	▲ 3,759	▲ 96.4	
法人税等		1,162	1,823	▲ 661		
非支配株主利益		422	443	▲ 21		
親会社株主に帰属する四半期純利益		2,314	▲2,127	▲ 4,441	–	

Copyright © 2023 Sanoh Industrial Co., Ltd.

2023年3月期 第3四半期 営業利益分析

円安による為替効果及び生産回復に伴う増収の一方で材料費、輸送費の高騰、特に北米の人員不足及びインフレに伴う人件費高騰、生産混乱による固定費増加により営業損失。

（単位：百万円）



注：付加価値（売上変動）＝連結全体の売上増減（為替補正後）×前期付加価値率（為替補正後）

Copyright © 2023 Sanoh Industrial Co., Ltd.

2023年3月期 第3四半期 連結財務状況：対前期末

連　結	2022年3月期末		2023年3月期 第3四半期			
	実績（百万円）	構成比（%）	金　額（百万円）	構成比（%）	対前期末増減額（百万円）	主な増減要因（百万円）
流動資産	53,485	55.5	63,058	59.7	＋9,572	総資産　：　＋9,158　増加 ① 現預金　＋2,573 ② 営業債権　＋2,861 ③ 棚卸資産　＋2,742 ④ 有形固定資産　＋3,096 ⑤ その他投資有価証券　▲3,955
固定資産	42,952	44.5	42,537	40.3	▲415	
資産合計	96,437	100.0	105,594	100.0	＋9,158	
流動負債	36,863	38.2	49,045	46.4	＋12,181	負債総額　：　＋11,198　増加 ⑥ 営業債務　＋2,421 ⑦ 短期借入金　＋5,284 ⑧ 未払金　＋438 ⑨ 製品保証引当金　＋528 ⑩ 流動負債その他　＋2,994 ⑪ 長期借入金　▲1,231 ⑫ 損害賠償損失引当金　＋292
固定負債	17,891	18.6	16,908	16.0	▲983	
負債合計	54,754	56.8	65,952	62.5	＋11,198	
純資産合計	41,682	43.2	39,642	37.5	▲2,041	純資産　：　▲2,041　減少 ⑬ 利益剰余金　▲3,037 ⑭ 有価証券評価差額金　▲2,765 ⑮ 為替換算調整勘定　＋3,723
負債純資産合計	96,437	100.0	105,594	100.0	＋9,158	

（注１）D/E レシオ･･･前期末 0.74　→　当期末 0.90
（注２）自己資本比率･･･前期末 40.1　→　当期末 34.5

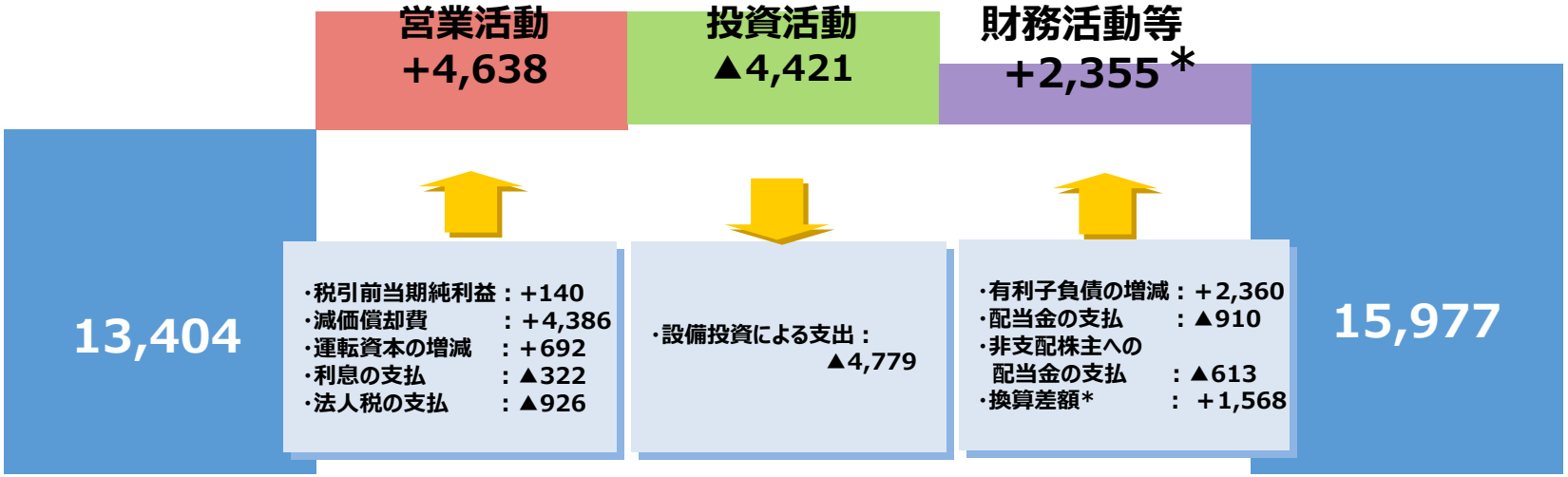
	前期末	当期末
①有利子負債	28,677	32,792
②自己資本	38,643	36,421
①／②	0.74	0.90

Copyright © 2023 Sanoh Industrial Co., Ltd.

2023年3月期 第3四半期 連結キャッシュ・フローの状況

2023年3月期 第3四半期 連結キャッシュ･フローの状況

（単位：百万円）



＊現金及び現金同等物に係る換算差額（+1,568百万円）を財務活動に含めております。

設備投資/減価償却の状況

（単位：百万円）

	2022年3月期 第3四半期	2023年3月期 第3四半期	
		実績	対前年同期
設備投資額	3,881	4,779	+897
減価償却費	3,832	4,386	+553

Copyright © 2023 Sanoh Industrial Co., Ltd.

2023年３月期　通期業績予想の修正

第３四半期実績および最近の業績動向等を踏まえて通期業績予想を修正

連　結	2023年3月期 前回予想（2022年5月13日） 通期見込（百万円）	2023年3月期 今回予想（2023年2月10日） 通期見込（百万円）	増減額 （百万円）	増減率 （%）
売上高	128,000	132,000	+4,000	+3.1%
営業利益 【営業利益率】	2,500 +2.0%	500 +0.4%	▲2,000	▲80.0%
経常利益 【経常利益率】	2,400 +1.9%	300 +0.2%	▲2,100	▲87.5%
当期純利益 【当期純利益率】	1,000 +0.8%	▲2,600 ▲2.0%	▲3,600	-
一株あたり純利益（円）	+27.68	▲72.01	-	-
配当（円）	25.0	25.0	-	-

（*）　親会社株主に帰属する当期純利益

通期業績予想を修正した要因

営業利益及び経常利益：
物流費負担の増加、鋼材及び樹脂材料の高騰、インフレ及び人員不足に伴う人件費の高騰、世界的なエネルギーコスト高騰に伴う生産コストの急激な増加に対する価格転嫁の遅れ、北米の生産混乱に伴う追加固定費の発生。

当期純利益：
経常利益の下振れに加え、第３四半期に米国子会社における製品保証損失見込額及び過去の競争法違反行為に関連した損害賠償損失見込額を特別損失に計上したため。

Copyright © 2023 Sanoh Industrial Co., Ltd.

資料取扱い上のご注意

このプレゼンテーションで述べられている三櫻工業株式会社の業績予想、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものです。

マクロ経済や当社の関連する業界の動向、新たな技術の進展等によっては、大きく変化する可能性があります。

従いまして、実際の業績等が本プレゼンテーションと異なるリスクや不確実性がありますことをご了承下さい。また、大きな変更がある場合は、その都度発表していく所存です。

Copyright © 2023 Sanoh Industrial Co., Ltd.